

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

ヒト皮膚の老化メカニズムに関する研究

1. 研究の対象

2010年6月1日 から 2015年3月31日 までの間に、当院の口腔外科・形成外科で顔面の腫瘍切除・再建手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的

下記の試料を利用し、皮膚の老化について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において顔面腫瘍切除、再建の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに皮膚光老化に関与する因子のデータを選び、光老化の重症度ごとに分析を行い、皮膚が老化する仕組みについて調べます。

方法

この研究に使用する試料として、すでに保存されている項目3に記載する検体等を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除されています。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：手術の際に摘出し、余剰となった顔面の皮膚（既に匿名化されて保存されているものです）
- ・情報：なし

4. 情報の提供先・提供方法

情報の提供は行いません。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2420）

研究責任者・問い合わせ担当者 外科学系形成外科学 花井 潮